

平成24年9月実施のフラワーウォーク新聞記事

・安城ホームニュース（平成24年10月13日号）

ポケットニュース

◆初のフラワーウォーク 花を持って街を歩く「フラワーウォーク」が、9月21日に初めて安城市役所で催されました。

「私たちの身近に花を！」を掲唱する県花き温室園芸組合連合会と県の主催。職員が購入した花を自宅まで歩いて持ち帰るという取り組みで、その姿を見た人の消費意欲を高めて産地振興を図ることが目的です。

21日は市役所・食堂談話室で、橋目町の山田園芸産「ポットマム（洋菊の一種）」を1鉢500円で販売。事前に注文していた23人は花を受け取った後、仕事に戻るため担当の部署へUターン。大きな鉢を抱きかかえる様子を目にした他の職員から、さらに追加注文も。終業後、購入者たちは花とつぼみの入り混じる鉢を手に、それぞれの帰路につきました。

契約検査課の大岡敏巳さんは「もともと花が好きだったので注文しました。フラワーウォークの名前だけは知っていたんですが、きれいな花が街中で多く見られるといいですよ」と話していました。

